九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[518]九州大学大型計算機センターニュース : No.518

https://doi.org/10.15017/4791838

出版情報：九州大学大型計算機センターニュース. 518, pp.1-7, 1995-04-07. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

KYUSHU UNIVERSITY

九州大学
大型計算機センターニュース

No. 518
1995. 4. 7

福岡市東区箱崎六丁目10番1号
九州大学大型計算機センター

目　次

1. 平成7年度利用者旅費について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 平成7年度講習会開催計画 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. α－FLOW講習会のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
4. MASPHYC講習会のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
5. MSP初級講習会開催のお知らせ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
6. MSP／Fortran講習会開催のお知らせ ・・・・・・・・・ 5
7. 「利用の手引・基本編」発行のお知らせ ・・・・・・・・・・・ 5
8. アンケートへの協力のお礼 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
9. 1995年度（平成7年度）プログラムライブラリ
開発計画のお知らせ ・・・ 6

1. 平成7年度利用者旅費について

本年度の出張利用による利用者旅費は，次のとおり取り扱います。

1. 利用期間　　平成7年4月3日 ～ 平成8年3月31日
2. 利用者の出張期間及び旅費支給基準

地　区	出　発　地	出張期間	日　当	宿泊料	備　　考
1～6	北海道，東北，東京，名古屋，京都，大阪，四国等	4泊5日以内	円 1,700	円 8,700	センター内利用期間：3日以内
7	鹿児島，宮崎，沖縄	3泊4日以内	1,700	8,700	センター内利用期間：3日以内
	広島，山口，大分，長崎，熊本	2泊3日以内	1,700	8,700	センター内利用期間：3日以内
	上記以外の地域（佐賀，北九州等）	日帰り	1,700	―――	センター内利用期間：3日以内

イ．旅費は，国家公務員等の旅費に関する法律及び文部省所管旅費規則等の定めるところにより，鉄道賃の普通料金を支給します。ただし，片道５０Ｋｍ以上の場合は急行料金片道１００Ｋｍ以上の場合は特急料金を支給します。また，日当・宿泊料については，上表のとおり，行政職俸給表（一）１級相当額を支給します。

ロ．旅費の支給は，精算払いです。

ハ．利用者は，所属の機関に設置された連絡所に備付けの「利用者旅費支給申請書」に必要事項を記入して当該連絡所に提出するものとし，提出を受けた連絡所は当該申請書の記入事項を確認の上，連絡所責任者印を押印し，申請者の所属長（実際には人事担当部署）に提出して，本センターに出張利用予定日の１０日前までに必ず到着するように手続きをとってください。

ニ．文部省科学研究費補助金（科研費）による利用者には旅費の支給はできません。

ホ．出張利用は申請者本人に限ります。代理者による出張利用は認められません。

ヘ．宿泊所のあっせん等は行いませんので，利用者各自で手配してください。

３．その他

出張利用申請書を連絡所に提出しただけでは，旅費の支給が承認されたことにはなりません。本センターで申請の内容を審査し，該当する場合は，後日出張依頼書を連絡所宛に送付します。なお，旅費については，予算の都合上出張期間の短縮を含め，調整させていただく場合がありますので，予め御了承ください。

（共同利用掛　内線２５０５）

2. 平成７年度講習会開催計画

下記のとおり平成７年度の講習会を計画していますので，お知らせします。なお，開催日時等については都合により変更することがありますので，センターニュースにご注意ください。

記

開催日	講習会名	内容	受講対象者	募集人員
４月１９日（水） ４月２０日（木）	ＭＳＰ初級	ＰＦＤとデータセットユーティリティを中心としてＭＳＰにおける会話型処理の基本の演習	初心者（パソコン端末・電子メール講習会の受講を考えている人でＭＳＰ初心者は受講すること）	４０名
４月２１日（金）	ＭＳＰ／Ｆｏｒｔｒａｎ	ＦｏｒｔｒａｎプログラムのＭＳＰ上での実行方法についての解説と実習（プログラミングに関する講習は行わない）	センター利用経験者（ＭＳＰ初級講習会を受講しておくことが望ましい）	４０名
５月１９日（金）	パソコン端末	パソコンを大型計算機（ＭＳＰ，ＵＸＰ）の端末として利用する方法及び計算機間のファイル転送の説明（パソコンＬＡＮ端末は別の講習会に回す）	初心者（ＭＳＰ初級）を受講しておくことが望ましい）	４０名
５月２５日（木）	文献情報検索	文献情報検索システムＡＩＲを用いた文献情報の検索法と実習　（ＭＳＰ）	初心者	４０名
６月　９日（金）	ＶＰ	ＦｏｒｔｒａｎプログラムのベクトルプロセッサＶＰ２６００／１０での実行方法及びプログラミングの解説	Ｆｏｒｔｒａｎ利用経験者 センター利用経験者	４０名

6月21日（水）	電子メール	MSP，UXPにおける電子メール利用法の説明と実習	初心者（MSP初級）を受講しておくことが望ましい）	40名
11月 2日（木）	AVS	AVSの概要，実行方法の説明	UNIXの知識のある者	10名
11月24日（金）	トーマス・マン・ファイル及びゲーテ・ファイルの検索	テキストデータベース管理システムSIGMAの概説，トーマス・マン・ファイル及びゲーテ・ファイルの解説と実習	初心者	30名

KITE運用センターと共催のLAN端末講習会を計画しています。

3. α－FLOW講習会のお知らせ

表記アプリケーションライブラリのテスト公開に先立ち，講習会を4月18日(火)に開催します．参加自由ですが，人数の把握を行いたいので，受講希望の方は4月14日(金)までに以下に連絡いただければ幸いです．また，当日参加も歓迎します．

【日時】 平成7年4月18日（火） 13:30 ～ 15:15

【場所】 当日，センター入口前に掲示します．

【連絡先】 研究開発部：境 理恵子 (内線2507)
e-mail：sakai@cc.kyushu-u.ac.jp

α-FLOW の概要

α-FLOWは，最新の解析技術を導入した汎用3次元流体解析システムです．格子生成，AI支援機能など充実したプレ／ポスト機能を有し，ベクトル計算機向けの最適化技術が採用されています．

適用分野は，ビル風，空調などの非圧縮性流れ解析，航空機の空力などの圧縮性流れ解析，気泡の挙動の表面流れ解析，エンジン内の燃焼などの燃焼・化学反応を伴う流れ解析など，広範囲にわたります．

（ライブラリ室　内線2509）
e-mail：f70029a@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp

4. MASPHYC講習会のお知らせ

表記アプリケーションライブラリのテスト公開に先立ち，講習会を4月18日(火)に開催します．参加自由ですが，人数の把握を行いたいので，受講希望の方は4月14日(金)までに以下に連絡いただければ幸いです．また，当日参加も歓迎します．

【日時】 平成7年4月18日（火） 15:30 ～ 17:15

【場所】 当日，センター入口前に掲示します．

【連絡先】 研究開発部：境 理恵子 (内線2507)
e-mail：sakai@cc.kyushu-u.ac.jp

MASPHYC の概要

MASPHYCは，材料の物性・構造を原子・分子レベルのミクロな情報から分子動力学の手法を用いて予測するシステムです．材料の性質を決定する原子・分子間相互作用ポテンシャルをライブラリ化す

ることにより，有機化合物から無機化合物まで幅広い材料に適用可能です.

計算化学，計算物理的視点から新素材開発や物性・構造研究を行なう部門でも研究・開発の支援となります.

（ライブラリ室　内線 2509）
e-mail : f70029a@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp

5. MSP初級講習会開催のお知らせ

標記講習会を下記の要領で開催いたします。希望者は，共同利用掛（内線２５３２）にお申し込みください。

記

・日　　時　　４月１９日（水）・２０日（木）　　１０時００分　～　１６時００分
・受付時間　　９時３０分　～　９時５０分
・対　　象　　ＴＳＳ（ＭＳＰ）初心者（パソコン端末・電子メール・MSP/Fortran講習会の受講を希望している人でＴＳＳ初心者はできるだけ受講してください）
・募集人員　　４０名
・内　　容　　ＰＦＤによるエディタの使用説明，及び基本的なＴＳＳコマンドの使用説明
・会　　場　　大型計算機センター・多目的講習室（３階）
・講　　師　　システム管理掛　河津　秀利，システム運用掛　平野　広幸
・テキスト　　センターで用意
・時 間 割

	10:00	12:00	13:30	16:00
１日目	・ＴＳＳの概要 ・基本的なＴＳＳコマンドの使用説明	昼休み	実　　習	

	10:00	12:00	13:30	16:00
２日目	・ＰＦＤを使ったテキスト編集 ・ＰＦＤＥコマンドの使用説明	昼休み	実　　習	

・申込み期間　　４月１０日（月）　～　４月１４日（金）
（なお，募集定員に達し次第締め切ります）

6. MSP／Fortran講習会開催のお知らせ

標記講習会を下記の要領で開催いたします。希望者は，共同利用掛（内線２５３２）にお申し込みください。

記

・日　　時　　４月２１日（金）　　１０時００分　～　１４時３０分
・受付時間　　９時３０分　～　９時５０分
・対　　象　　センター利用初心者（ＭＳＰ初級を受講していることが望ましい）
・募集人員　　４０名
・内　　容　　センターでのFortranプログラムのＭＳＰ上での実行方法についての解説と実習（Fortranの文法解説は行わない）
・会　　場　　大型計算機センター・多目的講習室（３階）
・講　　師　　研究開発部　境　理恵子
・テキスト　　センターで準備
・時 間 割

10:00　　12:00　13:30　　14:30

解　説	昼休み	実　習

・申込み期間　　４月１０日（月）　～　４月１４日（金）
（なお，募集定員に達し次第締め切ります）

7. 「利用の手引・基本編」発行のお知らせ

この度「利用の手引・基本編」を発行しました。
この利用の手引は，九州大学大型計算機センターを利用する際に必要な手続き及びセンターの業務内容等に関する基本的事項をまとめたものです。ご希望の方は，連絡所を経由して共同利用掛までお申し込みください。

（共同利用掛　内線２５１５）

8. アンケートへの協力のお礼

本センターが昨年12月19日付けのセンターニュース No.513で実施しましたアンケート調査に多数の方から回答をいただき，ありがとうございました．詳細は当センターの広報に掲載いたします．

回答方法別集計

郵便	62件
FAX	1件
E-MAIL	8件
合計	71件

地区別集計　　（件）

1地区	2地区	3地区	4地区	5地区	6地区	7九大	7九大外	不明	合計
2	2	2	1	1	2	28	32	1	71

（研究開発部）
E-mail:e70019c@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp

9. 1995年度（平成7年度）プログラムライブラリ開発計画のお知らせ

1995年度(平成7年度)前期分として承認された開発計画は下表の通りです．

開発番号	課題名	開発者(所属)	開発期間	開発時間	備考
27-1	流体の熱物性値機械計算用プログラムパッケージ PROPATH 第10.1版の開発	伊藤 猛宏(代表) 九州大学工学部 機械工学教室	1995 4.1 ～ 1996 3.31	9時間	継続
27-2	振動する2次元翼まわりの非定常・圧縮性・粘性流の数値解析プログラムの開発	磯貝 紘二・新本 康久 九州大学工学部 航空工学教室	1995 4.1 ～ 1996 3.31	150時間	継続
27-3	精度保証付き数値計算システム	中尾 充宏・山本 野人 九州大学大学院 数理学研究科	1995 4.1 ～ 1996 3.31	20時間	継続
27-4	無理数回転による乱数の生成および解析のためのプログラム	杉田 洋 九州大学大学院 数理学研究科	1995 4.1 ～ 1996 3.31	2時間	新規
27-5	有限差分法を用いた自由表面のある粘性流れの数値シミュレーションプログラム(2次元版)とその可視化用プログラムの開発	小森 悟・永翁 龍一 九州大学工学部 化学機械工学教室	1995 4.1 ～ 1996 3.31	300時間	新規

開発番号	課題名	開発者 (所属)	開発期間	開発時間	備考
27-6	量子力学的 3 体系の束縛状態の厳密解	上村 正康 (代表) 九州大学理学部 物理学教室	1995 4.1 ～ 1996 3.31	40 時間	新規
27-7	円分多項式の係数の計算	小柴 洋一 鹿児島大学教養部 数学教室	1995 4.1 ～ 1996 3.31	5 時間	新規

（ライブラリ室 内線 2509 ）

e-mail : f70029a@kyu-cc.cc.kyushu-u.ac.jp